

市議団ニュース

連絡先 2021年 12月26日号
杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058
石田利春 52-7260 平間益美 23-9519
【議員団控室（市役所5F）の住所・久喜市下早見85-3】
「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です

11月議会

休会日(12/20)に本会議を開き、全会一致で可決

子育て世帯への臨時特別給付金の一括給付

10億2674万円+10億421万円= 20億3095万円

児童を養育している年収960万円以上の世帯を除く子育て世帯、18歳以下の子どもに5万円の給付を、先に決めた5万円と合わせ、10万円を一括給付します。

【対象者は】

- ①令和3年9月分の児童手当の対象児童 15715人
 - ②平成15年4月2日～平成18年4月1日に生まれた高校生と、同様の年齢の子ども…3,785人
 - ③令和3年9月30日（基準日）以降令和4年3月31日までに出生した児童手当の支給対象者…420人
- 世帯数は約12,500世帯で支給額は対象児童一人につき10万円です

【給付日は】

- ・児童手当の支給者…お知らせ送付後指定口座に12月23日自動的に振り込まれる予定です。

＜給付にあたり申請が必要な方＞

- ・公務員、高校生を含む15歳～18歳の保護者…申請書と案内通知を送付後、申請期間中に書類を提出し、審査ののち指定口座へ振り込む（申請期間は令和4年3月31日まで）
- ・漏れがないように広報が十分に必要です。

今回、国会で10万円を現金とクーポンに分けて支給される基本給付の方向が当初示されましたが、多額の事務経費がかかることや、早く給付すべきとの声に押され一括給付となりました。日本共産党久喜市議団も現金で早く給付すべきと申し入れていました。

節約できた金額は

クーポン発行等の対応費用
振込手数料など 9350万円



子育て臨時給付、久喜市も現金で10万円！

水稻農家に支援決まる！1反当り3500円！

米価暴落！

「こめ作ってもめし食えねえ！」

水稻の作付1590ヘクタールで5566万円

10アールあたり3500円（平均15,000円）

相場は

米価の推移	こしひかり
一等米	60kg
令和元年	12,900円
令和2年	11,900円
令和3年	8,000円

久喜市の農業経営体	
平成22年	2025体
平成27年	1768体
令和2年	1263体

事業の概要は

- ◆総事業費 55,665千円
- ◆交付対象者 3,700件
- ◆1件当りの最高額 170万円
- ◆周知方法 1月中旬から対象世帯へ個別に郵送。農協からも広報紙で
- ◆申請期間 1月中旬～2月中旬を予定
- ☆ 申込状況を見て、100%の方が申請できるよう対応。

議会では

市は米の暴落を受け、次期作支援の予算を計上しました。

質疑では、全ての方へ支援が届くこと。久喜市が買取り、コロナ禍で苦しむ生活困窮者や子ども食堂などへの支援、国や県にも支援を要請すべきと求めました。

「せめて家族が食える農業に！」
◆後継者づくり、継続した恒常的な支援金が必要です！



農業をつづけたい！

渡辺まさよ

久喜市所久喜705-311



コロナワクチン接種の接種記録システム（VRS）の全入力、転入した方のデータの照会はできているのか。

答 すべて確認作業をし、転入者の方は同意書の提出をいただき紹介している。

久喜駅西口まちづくりの今後は

問 9月26日に説明会が開催されたが、皆さん納得した様子ではなく、様々な意見が出されていた。その声はどのように生かしていくのか。

答 まちづくりの貴重な意見と捉え真摯に受け止めている。今後も意見を伺う機会を設け意見交換を重ねる。

問 説明会は理念や方針の抽象的表現のみで具体策が出ていなかった。会場からも不満の声も多かった。説明会の方針、成果をどう考えたのか。

答 現地調査をはじめまちづくりの方針を示した。現状と課題を共有し地域の将来を共に考えるきっかけとしたいと考えた。

問 基本構想、基本方針、基本計画といっても市民の皆さんにはわかりづらい。その説明もなく、基本方針の（今後の目指す方向）説明も不足していたのではないのか。

答 今後面的に捉え、宅地部分、生活再建、地権者の土地活用の意向を踏まえて絵を描きたいと考えている。意見交換を重ね、具体化させて行く。

問 基本方針の具体性がなかった。後半の相模原市の事例はビジョンとし出されたのか。

答 イメージとして紹介した。

問 意見交換の回数、時期、方法は。

答 今年度中の目標はあるが、回数や説明会が具的に決まっていはいない。地域は区切って説明意見交換はしていきたい。

石田としはる

久喜市栗橋東5-7-21



久喜市の公共交通 利便性向上を求めて

問 循環バス、デマンド交通の値上げを決定した。その理由と値上げする時期はいつか。高齢者等暮らしは厳しい、値上げは中止すべき。(循環バス 100⇒200円・デマンド 300⇒500円)

答 受益者負担の公平性の観点と、民間路線バス事業者と官民共存のため。運賃改定の時期は、現時点では未定。

問 値上げすると国からの特別交付税は減額される。いくらか。

答 市内循環バスが460万円、デマンド交通が99万7,000円。

問 民間バスの利用者を増やすため、市が高齢者割引パス等を発行し、民間バスの料金の方が、市のバスより安くなるようにしてはどうか、実施している自治体もある。

答 民間バス利用者を増やす取組は、事業者の努力で。シルバーパス等、様々な自治体で実施しているが、久喜市は考えていない。

問 デマンド交通(くきまる)・ふれあいタクシー、30分前から予約が取れるというが、病院から帰りの予約はほとんど取れない。改善するために車両台数を増やすべき。

答 午後が比較的余裕があるとの認識。市による公共交通は、久喜市地域公共交通会議などで運行台数等の合意を図った上で実施しており、台数を増やすことは、現時点では難しい。

問 利用料を値上げすると、利用者は減少すると思うがどうか。

答 減少する可能性は否定できないと考えている。

主張 利用者の方が利用しやすい地域公共交通を築き、利用者が毎年増えていく、そういう方向で臨むべきです。

「なによりいのち！」問われる市の独自性！

平間ますみ

久喜市本町8-4-1



難聴者の補聴器購入に市独自の補助制度を

問 病院や眼鏡店など、関係する部署からの聞き取り調査をして実態を把握する必要があるのではないのか

答 国の政策を見極めてから判断すべきと考え、実態調査は行っていない。

問 補聴器の購入を必要とする難聴の方々は、多くが高齢の方々である。年金生活者も多く含まれている。基礎年金額が月6万円から7万円であることは部長も認識をしている。社会参加に参加することは、認知症予防、医療費の抑制、健康寿命の延長にもつながる。市独自の補助制度を実施すべき。

答 現時点で当該事業に関する補助要件や対象年齢の拡大は考えていない。

要望 非常に残念だ。しかし、陳情が出ていることはしっかり認識し、これからの久喜市の行政がどうあるべきか前向きに検討してほしい。

個別施設計画、集会所の譲渡について

問 地元との話し合いの中で課題は何か。

答 手続き、税の関係、維持管理、将来の解体の負担などがある。

問 部長も話し合いの中でこの計画は無理であるとわかっているのではないのか。市長に伺う。このような大きな問題を市民は注視している。方針責任者として3月末までに結論を出す予定か。

【市長】3月末という期限にこだわらず、合意形成に努めてまいります。

杉野おさむ

久喜市 桜田3丁目
7-1-504



地元スーパー閉店・買い物弱者への対策を！

問 鷲宮桜田地区のイオン閉店について、住民は正確な情報を求めている。市が把握している公表可能な情報を伺う。

答 来年の4月10日閉店の予定と伺っている。

問 その他の情報としては、立て直し「1階はスーパーで2階以上はマンションを建設する」とも聞く。その場合、1年以上の無店舗状態になる。けやき広場に簡易の市場で販売、あるいは「買い物バス」の運行、「買い物サロン」での購買なども考えられる。高齢で免許返納となれば深刻だ。

問 買い物弱者対策は、今や全国的な課題だ。各地の取り組み例では「買い物タクシー」を運行させて店と地域を往復。運転は地元の方で、運行に市も補助を出している例「買い物サロン」に集まり直接購買とネット注文にお手伝いをする例」などもある。地元住民や商工会、行政区、市も参加して、みんなで知恵を出し合うことが必要だ。市は積極的関わりを持つべきだ。

答 何ができるか、参加して皆さんと協議していきたい。

わし宮団地の周辺水路内の樹木管理を

問 市内の用水路、悪水路などの管理が悪く、雑草や中低木の草木が繁茂して、特にわし宮団地の周辺の水路はひどく、団地の中が見通せなくなっている。防犯上も良くない。改修を。

答 点検の上で、順次、除草や伐採を行っていく。